平成 30 年 (2018) 年 1月 10 日

家畜衛生広報



ながの

長野家畜保健衛生所 北信家畜畜産物衛生指導協会 〒380-0944 長野市安茂里米村1993 Tel 026-226-0923 Facs. 026-227-2665 E-mail:nagakachiku@pref. nagano. lg. jp

韓国で高病原性鳥インフルエンザの発生が増加中です ~改めて侵入防止対策の確認をお願いします~

昨年11月以降、韓国のあひる農場において高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)が発生しており、 特に12月中旬からは発生が増加傾向にあります。

また、野鳥でのHPAIウイルスの確認も続いており、今シーズンに入って日本国内の死亡野鳥でも確認されているH5N6亜型ウイルスがまん延しているものと思われます。

今後、積雪が増える時期を迎え、鶏舎内への野生動物の侵入リスクが高まりますので、鶏舎周囲の環境について、改めて点検を行い、補修・修繕を徹底して警戒を強めて下さい。

野生動物の侵入防止対策



金網等の破損修繕





周囲の樹木の剪定



ねずみ対策



鶏舎毎の消毒実施

韓国におけるHPAIの状況 (2017年11月以降) 2018年 1月 4日現在 晨林水產省動物衛生課 江原道 京畿道 H5N6 1月 採卵鶏 12月 2件 忠清北道 慶尚北道 全羅北道 H5N6 11月 肉用あひる 1件 12月 肉用あひる 1件 全羅南道 H5N6 12月 種あひる 3件 肉用あひる 3件 1月 肉用あひる 1件 11月 1件 :家きん 10件 ▲ :野鳥 8件 野鳥は全てH5N6 11月 2件

下記の症状を発見した場合には、直ちに届け出てください!

- ・同一鶏舎における1日の死亡率が過去3週間の平均の**2倍以上**となった場合 (明らかに高病原性鳥インフルエンザ以外の事情による場合は除く)
- ・鶏冠、肉垂等のチアノーゼ(青紫色)、沈うつ、産卵率の低下等の症状がみられる場合
- 5羽以上の家きんが、まとまって死亡、又はまとまってうずくまっている場合



しあわせ信州創造プラン(長野県総合5か年計画)推進中

消毒は伝染病予防の第一歩 まずは踏み込み消毒槽を畜舎に置きましょう

